

ひとり ひとり ひかる

# きぼう

2016 4/1  
第84号

発行 : かしの木の会/かしの木の里内 一宮市富田字砂原 2147

かしの木 ホームページ [http : www.kasinoki.jp/](http://www.kasinoki.jp/)



かしの木音楽会

## かしの木音楽会

## 84号 きぼうの目次

「かしの木音楽会」が、平成28年2月11日(祝)尾西グリーンプラザにおいて、華やかに開催されました。

今年は、一宮市民吹奏楽団の皆さんをお迎えして、素晴らしい演奏とパフォーマンスを交えた演出でおおいに楽しむことができました。

当日は、地域の方々の参加も多く、かしの木の施設利用者も音楽を通して楽しい地域交流ができました。



表紙・写真・目次	P. 1
地域コーナー①/かしの木音楽会	P. 2
福祉情報コーナー/	P. 3
地域コーナー②/きーぷ	P. 4
施設コーナー/お山のカフェ	P. 5
会コーナー①/研修委員会	P. 6
福祉会コーナー①/	P. 7
福祉会コーナー②/	P. 8
会コーナー②/就労して	P. 9
会コーナー③/二十歳を迎えて	P. 10
会コーナー④/グループホームに入所して	P. 11
地域コーナー③/樫の木交流会他	P. 12
文芸コーナー/どんぐりのつぶやき	P. 13
お知らせコーナー/予定など	P. 14

## 地域コーナー①

### かしの木音楽会を終えて！

去る2月11日、見事に晴れ上がった天気を迎えられかしの木音楽会が開催されました。この行事は、かしの木の会の趣旨（地域と交流を深め、しょうがいがあろうとなかろうと、誰もが安心して豊かに暮らせる街づくりをめざす）の一環として毎年この時期に開催して参りました。



通算で第11回目となった今回、お招きしたアーティストは、一宮市民吹奏楽団の皆さまです。昭和49年に設立されて以来、毎年一宮市民会館等で定期コンサートを開催し、団員48人の年齢層も高校生からシルバーエイジと幅広いのが特色です。当日は、壇上所狭しと力強い演奏を披露していただきました。これを迎え入れる観客の方とは言えば、200人を優に越える入場者で、体制も万全でした。

さて、曲目は事前にアンケートなどで希望曲などリクエストさせていただいたものを中心に、前半が、①ドレミの歌、②高校3年生、③川の流れのように、④きよしのズンドコ節、⑤愛を叫べ、⑥サウンド・オブ・ミュージック、後半は⑦恋するフォーチュンクッキー、⑧手あそびうたメドレー、⑨ジブリ・ソングス、そしてアンコールでは⑩妖怪ウォッチ、⑪世界に1つだけの花が、順に演奏されました。女性のMC（進行係）の方が、演奏前に必ずその曲の丁寧な解説をされますので、私たちも安心して聴けました。後半の曲目⑦・⑩では、団員さん等によるダンスの

パフォーマンスを交えた演出で、利用者の皆さんも思わず前に飛び出し、思い切り歌ったり踊ったりして大いにエネルギーを解放していました。また、曲目⑧ではいろいろな手あそびをうたに乗せて演奏され、ステージと客席があたかもコミュニケーションしているかのような、独自の一体的な世界を醸し出していました。



ところで、今回も来場者の皆さんからのアンケートのご紹介をいたします。参加名簿にサインして下さった方は208人、アンケート提出者は74人でした。音楽会が良かった、との回答者は全員でした。どこが良かったかという問いに対しては、①生演奏、②会場との一体感、③懐かしい曲、知っている曲の演奏、④和やかな雰囲気、等がありました。良くなかったところはというと、ジャンケンゲームが直ぐに終わってしまったところ、だそうです（アララ）。来年も参加しますか、との問いに対しては、72人の方が是非参加したい、との回答でした。最後に、その他の意見としては①いつも楽しみにしている、②次回も一宮市民吹奏楽団にお願いしたい、③若い人たちのパワーを貰えた、④選曲が良かった、⑤駐車場が無くて困った、⑥ボーカルも欲しかった、⑦歌うときは歌詞も分かると良かった、等々ありました。

しかし、この思い出深いグリーンプラザ音楽ホールも、耐震性の問題等でもうじき撤去されます。これに伴い、かしの木音楽会も今年度はお休みをいただきます。かしの木音楽会ファンの皆さま、どうぞご容赦いただき復活の日までお元気に、そして次会をご期待くださいますようよろしくお願いを申し上げます。

イベント 高松

# 福祉情報コーナー

## 第2次一宮市障害者基本計画

(平成28～32年度) を策定しました。

一宮市福祉こども部福祉課 主査 伊藤 敦

この計画は、基本理念「だれもが人格と個性を尊重し支え合う共生のまち一宮」を基本理念として策定しました。

この計画を策定するにあたり、第1次計画の実績評価や関係先へ行ったアンケートなどから、総合的かつ長期的課題を整理し策定委員会にて協議を行いました。

計画の主な内容は、下記の3つの重点戦略を含む8つの基本目標です。

第4期障害福祉計画と共に障害福祉施策を推進していきますので、皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

基本目標 (★重点戦略)	施 策
1 ★障害のある人の権利の尊重	合理的配慮の理念の浸透
	障害のある人の権利擁護の推進
2 障害のある人への理解の浸透	障害についての理解を深める啓発活動の推進
	福祉教育の推進
	関係団体やボランティア、当事者団体への支援
3 すき間のない相談支援・情報提供体制の整備	相談支援体制の整備
	関係機関のネットワーク化の推進
	情報提供体制と情報のバリアフリー化の推進
	手帳非所持者への情報提供等の支援
4 健康づくりと医療費助成の推進	障害の発生子防と早期発見に向けた健康管理への支援
	こころの健康づくりの促進
	医療費助成の推進
5 ★子どもが自分らしく成長できる療育・保育・教育環境の整備	障害の早期発見と早期療育の体制の整備
	ライフステージに応じた切れ目のない支援に向けた支援機関のネットワーク化
	障害のある子どもに対する保育、教育環境の整備
6 障害のある人の雇用・就労の支援	障害のある人の就労支援
	障害のある人の就労の定着に向けた支援
	障害者就労施設等における工賃の確保
7 ★障害のある人の地域生活を支える支援の充実	住まいの場の充実
	日常生活を支えるサービスの充実と利用の円滑化
	人にやさしいまちづくりの推進
	障害のある人の社会参加への支援
	経済的な安定に向けた支援
	余暇活動の支援
8 災害時における障害のある人への支援	防災意識の向上
	避難行動要支援者の把握と支援体制の確立
	避難所生活への配慮

## 地域コーナー②

居宅介護事業所『きーぶ』さんに  
ききました その②

81号で『きーぶ』管理者山口さんから伺ったお話を載せましたが、今回はその②ということで、移動支援の目的などをご紹介します。

〈移動支援の目的〉

1. 利用者様が行きたいところへ安全第一にお連れする。
2. 地域、社会参加

出かけることによって・・・

- ・公共機関の使い方を学ぶ。
- ・お金の使い方を学ぶ。(金銭感覚を育てる)
- ・公共でのマナーを学ぶ。
- ・仕事で頑張ったご褒美。
- ・誕生日などのイベント ができる。

〈職員の下準備〉

- ・利用時間内で出かけられるよう場所選びから時間配分などの計画。
- ・初めて行く場所は下見に行く。
- ・職員同士での情報交換。
- ・私用で出かける際にも、利用者様の好きなものなどと照らし合わせ、情報収集する。

〈支援の際に気をつけていること〉

- ・職員自身がお手洗いに行く際の利用者様の行動。
- ・利用者様のお金の使い方。(予定より多くなってしまう場合もある)
- ・利用者様がパニックになってしまったときの対応。(突然走ってしまうこともある)
- ・ケガがないようにする。
- ・仕事として同行しているというよりは、一緒に楽しむというスタンスで。

☆こんなエピソードも

銭湯にお出かけした際に、利用者様が裸で行ってしまい、職員もすぐに裸で追いかけるも、開けた扉の先が外につながっており、焦ってしまいました・・・

〈山口さんからのコメント〉

私達の仕事は常に「利用者様がいかにこの時間を楽しむことができるか」を一番に考えています。楽しむこと＝安全第一です。そのためには・・・

- その方の障害特性を知る。
- その方の性格、特性を知る。
- その方の環境、背景を知る。

この三つを大切に、利用者様のニーズに基づいて計画を立て支援に入ります。このことは、移動支援だけでなく、身体介護、家事援助、行動援護等どんな支援にも共通していえます。

そして利用者皆様が成長していく姿を見守ることで、私達も一緒に成長させていただいています。この喜びが、私達のエネルギーになっています。



今回山口さんから、このような想いをお聞きし、子どもの立場に立ち考えてくださっていることに親としてあらためて感謝いたします。

広報 浅野(雪)

# 施設コーナー

## おまのカフェです



療育サポートプラザチャイブ おやまのカフェです。お子様連れのお客様が気軽に立ち寄ることのできる場所として地域の方に利用していただいています。

おやまのカフェの一番の魅力は、働いているスタッフ（利用者さん）が明るいこと。

ただ明るいといっ  
てもいろんな明る  
さがあります。大き  
な声が苦手だった  
り、気の利いた言葉



で会話するのが上手ではなかったりするスタッフは、内面の明るさを表現するために「笑顔」を意識してお客様をお迎えしています。

利用者くんの笑顔には、理由があります。ここでの仕事はやることがはっきりわかっていて、どれだけ仕事をすれば終わりかがあらかじめ提示されています。難しい仕事はわかりやすい写真や文字で説明してくれる。だから自然と笑顔になってしまうのです。

季節や時間帯にもよりますが、たくさんのお客様が食事や遊びに来てくれます。地域の子どもたちはチャイブのスタッフにとっても友好的です。それはここが楽しいところだから。遊具があったり、芝生広場でサッカーができたりもその理由ですが、ここが笑顔にあふれた場所だから楽しくなってしまうんだと思います。

ランチメニューのAセットは、ごはん、みそ汁、メインのおかずにおかずセット、飲み物がついて¥750です。

おかずセットのだし巻玉子は毎日利用されているスタッフが心を込めて手作りしています。



ランチ Aセット

一度お召し上がりください。

### 《その他のメニュー》

- ・焼カレー
- ・お子様セット



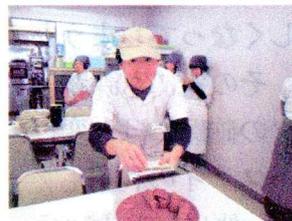
他 お子様セット

### 毎月第3木曜日は

**「お得なコーヒーチケット」販売してます！！**  
**10枚綴り ¥3000 お得です！！**

かしの木サポートプラザ  
就労継続支援 B型事業

おやまのカフェ 山田



(左は、月2回実際の接客場面を想定して、接客練習をしているところ)



(言葉だけではなく、写真や文字でその日の予定を確認します)



## かしの木の会コーナー①

グループホームでの生活について

かしの木の会・学習会

昨年11月、一宮市尾西南部生涯学習センターで、榎の木福祉会の小関善之さんにお話を伺いました。



前半は、現時点でのグループホーム（以下GH）が抱えている問題点や、これから先、設置するにあたっての課題を消防法、建築基準法の観点からわかりやすく説明して頂きました。

利用者側が安全且つ快適に暮らせるよう必要に応じて改訂されているはずの法律が、運営側にとっては様々な場面でハードルを高くし、先に進むのが難しくなってしまうという現実があるようです。その他にも課題は山積みで、中でもスタッフの確保には大変ご苦労なさっていてショートステイの利用もなかなか進まないようです。他に、GHという共同生活を送る上での保険加入の必要性を、実際にGH内であった出来事を例に挙げてお話しもして下さいました。

ある利用者さんが他の利用者さんの部屋のテレビを壊してしまうという事があったそうです。その壊してしまった方は、個人

賠償責任保険という、他人に怪我をさせたり、他人の物を壊したりした時に賠償金を補償する保険に入っていた為、テレビも保険金である程度弁償できたそうで、経済的に大きなダメージにはならず済んだとのことでした。

後半はGHでの生活風景をスクリーン（動画）で紹介して下さいました。画面を通して、温かく家庭的な雰囲気作りに努力して下さいているスタッフさんの姿に頭が下がる思いがしました。

また利用者さんの生き生きと明るくそして楽しそうに生活されているお姿に、たくましさを感じ胸が熱くなりました。この笑顔を守り、そして笑顔をドンドン増やしていきたい……。映像を見ながらそんな思いがこみ上げてきました。

最後に、参加者の方から「AED（自動体外式除細動器）をGHに設置してはどうか？」というご提案がありました。簡単なことではないのかもしれませんが、もし実現すれば利用者さんの安全は勿論のこと、地域の方々のお役に立つこともあるかも知れません。

“地域の中にかかにして根付き、共に暮らしていくか？” いろいろなお話しを伺いながら、深く考える時間を頂きました。

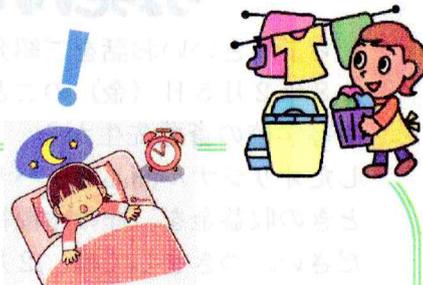
研修 小島



## 福祉会コーナー①

# ( 社福 ) 樫の木福祉会

## 職員募集中!



《正規職員》 当法人規定により優遇

《パート職員時給》

- |                    |          |
|--------------------|----------|
| ①午後3時30分～午後9時30分   | 1,062円/時 |
| ②午後9時30分～翌日午前6時30分 | 1,147円/時 |
| ③午前6時30分～午前9時30分   | 1,062円/時 |

※各種手当、ボーナス等あり

※働き方については、ご相談に応じます

※早晚のみ、遅番のみ、宿泊のみでも可能



《仕事の内容》

◎グループホームで暮らすしょうがい者のお世話をします。

(料理・掃除・洗濯・簡単な介助など)

《勤務地》

◎旧尾西地区(祐久・蓮池・起など)・萩原町など

《連絡先》

◆0586-63-2111 《事務局/橋本》

◆080-6979-4209 《グループホーム担当/小関》



※随時面談可! お電話をお待ちしております!

※また、当法人では、いろいろな業種のスタッフも募集中です! お気軽にお問い合わせください!

## 福祉会コーナー②

### ちょっといい話

ちょっといいお話をご紹介します。平成28年2月5日（金）のことです。県立木曾川高等学校の斎藤先生から、「本校の生徒が開発したオリジナル商品を、バザーなどで販売したときの収益金を、樫の木福祉会に寄附させてください。つきましては、2月9日火曜日の午後2時頃に、生徒2人と樫の木へ伺います。」とのお電話をいただきました。当日は、みぞれ混じりの寒風吹きすさぶ中を、生徒さん達はカップを羽織り自転車を一生懸命漕いで来てくださいました。北川理事長は、2人の生徒さん（服部さんと野々垣さん）と斎藤先生を丁重にお出迎えし、御礼を述べ、ご寄附の経緯などの話を伺いました。木曾川高等学校様では、パンなどの食品製造において、先輩の生徒さん達のアイデアによる独自の Patent を持っているらしいようです。

今回の寄附金は、その商品の製造を指定のパン工場に依頼し、年に数回しかないバザーで販売したときの収益であるとのこと。当法人への寄附は、生徒さん達で話し合っていて決まっていたそうです。



もとより、木曾川高等学校様には、毎年ブラスバンドの演奏会にご招待いただき、私たちは大変お世話になっています。この度の貴重なお志を期に、改めて心から感謝の意を表しますとともに、今後益々のご指導ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

本部事務局 橋本

## 新商品紹介

### フード&ベーカリーわがんせ

今回は、皆さまに最近のわがんせのパンについてお知らせしたいと思います。

現在、わがんせ《ベーカリー部門》では、毎日、いろいろなパンを作っています。世の中にはいろいろなパン屋さんがありますが、わがんせは“わがんせらしさ”を大切にパン作りをしています。スタッフは誰もが、一人の人として尊重され、生き活きとやりがいを持って働くことができる場を目指しています。そして、そんなスタッフの作るパンたちは、愛情がぎゅーしりと詰まって多くの方々から好評を得ています。そして、丁寧な接客にも努め、わがんせのパンを購入されたお客様が笑顔になっていただけることがスタッフの何よりの喜びになります。

わがんせでは、お客様の声を大切に、日々、パンの研究開発に努めています。最近では、食パンをリニューアルしました。トーストすれば外はカリカリ、中はしっとり小麦の香り。そのままでもふんわりやわらかな食感を楽しめます。毎日食べても飽きがこないお味に仕上げられています。



**食パンの形は3種類。角型、一つ山型、山型。  
貴方は何派？ ＊日によって型は異なります。  
一度食べるとヤミツキになるかも！？**

また、旬を感じていただけるようなパンも取り揃えています。最近の人気商品といたしましては・・・

春の香りたっぷりの「よもぎあんぱん」、「さくらあんぱん」、「抹茶デニッシュ」、高校生に大人気のいちご風味「ミニストロベリー&ショコラ」はアポロチョコのようで可愛らしいです。その他にも、オニオンチーズ、胚芽ドッグ、ジャーマンポテトや、ランチにピッタリな惣菜パンも各種取り揃えております。

最近、陽気も良くなり、お散歩ついでに気軽に立ち寄るお客様も増えてきました。イーコインコーナーも賑やかです。今、巷の流行り言葉を借用して、「安心してください。おいしいですよ！」

フード&ベーカリー 伊藤 豪

## かしの木の会コーナー②

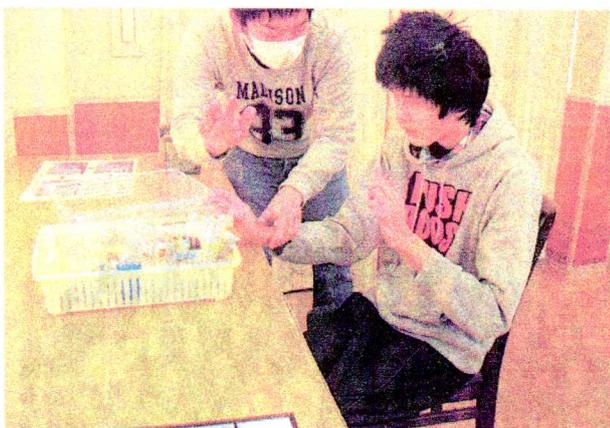
### 「就労1年を振り返って」

学校を卒業して、かしの木の里でお世話になって早いもので1年が経とうとしています。

通い始めの頃は、今までとは違う生活でとまどうのではないかと不安でしたが親の心配をよそに峻はとても楽しそうに通っています。それも先生方や諸先輩方のおかげで、峻が動いても大丈夫な場所を作ってください、一日の生活を峻に分かりやすくして下さい、というからであると思っています。

これからも峻らしく、元気に通ってくださることを願っております。

お世話になりますがよろしくお願い致します。



かしの木の里 橋本

### 榎の木園、皆勤賞です!

高等部後期の  
実習で、かしの木  
園で1週間お世話  
になり、去年4月  
から今のところ  
1日も休まず通  
っています。入所



当時は、パニックで暴れていないかとか、食事は、一気に口に押し込んでいないか等、何かと気になりましたが、担当の介助員さんから、色々とお話を聞くと少し安心できるようになりました。それでも最初の頃は出入りのこだわりのやり直して、パニックになり怒り出してしまい帰りの車に乗れず、ウチの息子1人だけ別で送ってもらう等して、ご迷惑をおかけしてましたが、今ではもう、ちゃんと皆と一緒に車に乗って帰って来れるようになりました。逆にウチでは、やり直しや、出るタイミングが気に入らないと、急変し狂暴になり、私に向かって来るので、朝ドライバーさんをお待たせしてしまい(度々すみません)車に乗れず落ち着いたら後で私が送って行く事もよくあります。家でも早く落ち着いて時間になったら出かけるようになる事を願う今日この頃です。

榎の木園 谷川

# かしの木の会コーナー③

## 二十歳を迎えて

### 成人おめでとう

かしの木の会では、今年7名の方が成人式をむかえられました。心からお祝い申し上げます。

チャイブ：奥村さん、福井さん、本川さん

檜の木園：小杉さん、中野さん

かしの木の里：磯野さん

一般就労：森本さん

誌面の都合上、代表2名の方に  
お喜びの一言を書いていたいただきました。

### 成人式を迎えて

成人式の当日、メイクをして髪をセットしてもらい着物を着て、鏡で自分の姿を見て少し緊張気味の顔をしていました。

スタッフさんに「カワイイ」「似合ってる」など声をかけて頂き、とてもいい写真が撮れました。

「こまこま」で働き始めて、2年目毎日楽しく過ごしています。

月1回の習い事の「ダンス」も頑張ってます。

チャイブ 本川・母



職場にて

二十歳という節目を迎えた息子。

着なれないスーツにネクタイを締め少々緊張気味で職場と学校の「はたちを祝う会」に出席させて頂きました。

多くの方に「おめでとう」とお祝いの言葉をかけて頂き、戸惑う姿を見てこれも成長と感じました。気付けば二十歳。これまでの様々なことを思い出しました。

「はたちを祝う会」は、一年かけて準備してきたため当日を無事迎えられ、本当に良かったと思っています。お世話になった先生方と久しぶりに会い、近況報告や記念写真を撮って楽しい時間を過ごす事ができました。

大人には まだ遠い息子ですが、今まで関わって下さった方々に感謝し、仕事を続けながらこれまでと同様に多くの支援を受けゆつくりと成長している息子を見守りたいと思います。

チャイブ 奥村・母



はたちを祝う会

## かしの木の会コーナー④

グループホームに入所して

平成26年5月に、とみつかクリニック内のグループホーム「そつ啄たくの会 光明寺」に入所させていただきました。早いもので、今年で2年が経とうとしています。1か月の体験の後、入所決定の返事を頂き、6月より正式に入所致しました。

かしの木のグループホームを希望しておりましたが、なかなか難しく、どうしたものかと思っていた時に、通院していたクリニックの先生から「今 グループホームを建設中だけど、うちに来る？」と声をかけて頂きました。最初は、日中活動は、榿の木で、生活は他の施設というのがどうなのか、とても心配でした。今までにこういう例はないと聞いていたからです。

26歳でお世話になり、もうすぐ28歳になります。息子は躁鬱が激しく、薬を飲んでも、効かなくて、夜なかなか寝ない、家の周りをうろつくなど、いろいろと困っておりました。そんな時だったので、とても良い機会だったと思います。グループホームに入ったことで、親と子の両方が精神的に落ち着いたと思います。

日中活動をかしの木チャイブで過ごし、その後とみつかクリニックの午後ショートケアで過ごし、19時からグループホームでの生活に入ります。グループホームは、19時から翌日の9時までです。祝日は休みなので、前日に家に帰って来ます。

とみつかクリニックのショートケアでは、いろいろな体験をさせて頂いております。作品づくりや料理など、とても楽しんで、いるようです。日帰りで行かれたり、一泊旅行は年2回あります。

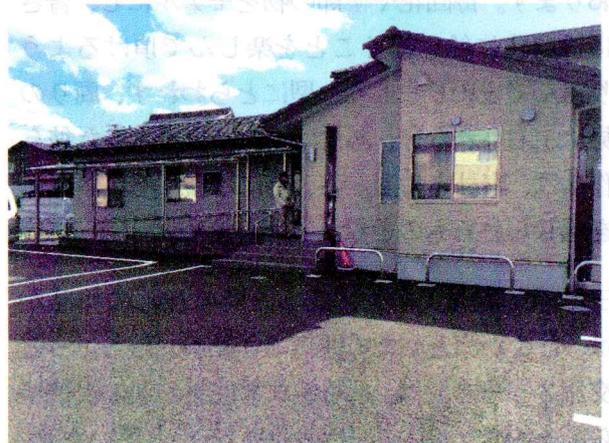
ホームでは、コンビニなどで買い物をしたり、散歩をしたり、また洗濯物をたたむ手伝いをしたりしているようです。初めの頃は、自室でテレビを見ていたようですが、今は、ホームのリビングのテレビを皆

で一緒に見る人が多いそうです。

世話人さんに爪を切ってもらったり、髭剃りの仕上げをしてもらったり、帰省した時にいろいろ話してくれます。喜んで生活が出来て、とても感謝しています。ホームとチャイブとの連絡ノート、ホームと家との連絡ノート、それぞれを見ますと、どんな様子かがとても良く判ります。離れている親にとっては、とても有難いものです。

これからも身体に気を付けて、毎日の生活を送って行って欲しいと願っています。

広報 若山



グループホームの外観



部屋の様子

## 地域コーナー③

### 第15回そうぞうのとびら展を終えて

かしの木の里絵画クラブでは、「第15回そうぞうのとびら展」を平成12月16日から26日に、場所を一宮三岸節子記念美術館と榎の木福祉会らちえっと棟交流スペースにて開催し、年末のお忙しい中、沢山の方にご来場ご観覧いただきました。ありがとうございました。

かしの木の里では、利用者の皆さんの余暇活動の一環として毎月第二日曜日に絵画クラブを開催しております。毎回花や季節の物をモデルにし、皆さんには自由に絵を描くことを楽しんで頂けるよう取り組んでまいりました。型にとらわれず、周りの意見に左右されない、ありのままに表現された彼らの作品は、素朴さや温かさ、時には溢れるエネルギーを感じられるものとなっております。

三岸節子記念美術館に飾った時の彼らの作品からは、どこか凛とした雰囲気のある作品が、らちえっと棟交流スペースでは、柔らかな雰囲気のある別な表情が見られるなど、楽しみ方もいろいろかと思えます。さらにらちえっと棟交流スペースでの展示の際には榎の木園のみなさんの作品も展示させていただき、毎回盛りだくさんの展示となっております。絵画クラブでは、また次回素敵な作品をみなさんにお届けできますよう楽しみながら活動を続けていきたいと思えます。ぜひ足をお運びいただき、ご覧いただけますようよろしくお願いいたします。

かしの木の里 絵画クラブ担当  
板垣・若山



## 榎の木交流会

平成28年1月23日(土)午後6時に、「榎の木交流会」は、慣れ親しんだ「尾西グリーンプラザ多目的ホール」にて行われました。参加者は、この尾西地区出身の議員さんや社会福祉協議会の代表の方、またコスモス福祉会やきそがわ福祉会の職員、かしの木の会役員、保護者の代表の方、そして榎の木福祉会の役員と職員です。



榎の木福祉会理事長からの、新年の挨拶を皮切りに、長坂衆議院議員、犬飼県議会議員、市議会議員の代表の方からも、福祉に従事する職員に励ましの言葉をいただきました。

本年の交流会のアトラクションは、一宮市の障害者の支援団体が、一宮駅構内で毎月2日間開催している「I・愛・逢マーケット」についての上映説明会。それと、そこに出品している各事業所から提供された授産製品の紹介です。この授産製品は、そのまま第2のアトラクション「大ビンゴ大会」の景品となりました。「コスモス福祉会」からは、デコレートろうそくなど、「きそがわ福祉会」からは、クッキーやしいたけ、クッションなどが「榎の木福祉会」からは、寄せ植の花や喫茶店のチケットが景品として出され、ビンゴした当選者にプレゼントされました。「ビンゴ大会」は、たいへん盛り上がりました。また、職員によるバンド演奏も行なわれ、交流会に花を添えていました。

障がいを持った方々を中心におきながら、立場の違った方々が、障害者福祉について語り合うことができます。料理やドリンクをいただきながら、日頃会う機会がない方と話し合うことができます。理事長が話されたように、35年の歴史をもつこの交流会は、場所や内容を変えながらも、末永く続けていきたいと思えます。

# 文芸コーナー

## どんぐりの つぶやき

息子は、平成26年の4月から、就労移行支援の事業所で仕事を頑張ってきましたが、この度一般就職することができました。まだ色々問題はあったのですが、ひとつひとつゆっくりと学んで行ける職場が見つかり、すぐをお願いして仕事をさせてもらえる運びとなりました。

仕事の内容は清掃作業です。家でもたまにゴシゴシと掃除の真似事をやってくれていたもので、嫌いではないだろうとは思っていましたが、「きれいに、丁寧に」とちゃんとやれるかという心配がありました。しかし職場の担当の方が、本人の能力に合わせてしっかりと指導してくださるので、どうにか働けているようです。

毎日マナカと療育手帳を持って名鉄バスに乗り、弁当を持参で楽しく通勤しています。本当によかったです。これから先の人生の方が長いので、日々頑張ってもらいたいです。

息子たちのような障害者の働き口は狭き門で、本人に向いている職種を探すのも大変です。これから先、障害者のみんなが大好きなやりがいのある仕事を見つけ、ずっと就労できる社会になるように願います。

これからも、皆さんの温かいご支援をお願いしたいと思います。

社会人 男性の母



私の息子は高1で、好きな女の子もいる思春期真っ只中の自閉症男子です。

昨年度から平成26年度に新設された「いなざわ特別支援学校」の高等部に通っています。毎朝6時5分に家を出て、1時間半の道のりをバス→電車→徒歩と乗り継いで通っています。障害のある息子にはなかなか大変な通学ですが、部活動のフライングディスクも頑張っています。

高等部になると、やはり卒業後の進路についていろいろと考えます。本人には学校での実習などで出来ることを少しでも増やしてもらい、親の私は学校や福祉施設の方としっかり話をし、息子にとっての最善の道を探せたらいいなと思っています。

あと2年、息子と一緒に頑張りたいです。

高校1年 男子の母



# お知らせコーナー

# 【 行事予定 4月~6月 】

## かしの木の会 総会

日時・・・4月23(土) 10:00~  
 場所・・・一宮市役所・尾西庁舎  
 生涯学習センター  
 6F 大ホール



## かしの木運動会

日時・・・5月29日(日) 10:00~  
 場所・・・富田山グラウンド

### かしの木の会への新規加入・更新

《 年会費 》  
 活動会員 一口 2,000円  
  
 購読会員 一口 1,000円  
  
 《問い合わせ先》  
 かしの木の会事務局  
 TEL 0586-63-2111  
 FAX 0586-61-1200

**よろしくお願いたします**

### 開催日のお知らせ

### 福祉マルシェ

### i・愛・逢マーケット

会場 名鉄百貨店一宮店東玄関前

4月・・・19日(火)・20日(水)  
 5月・・・17日(火)・18日(水)  
 6月・・・21日(火)・22日(水)

皆さん、ぜひお越しください

## 地域の人々に支えられ、地域の人々と共に

かしの木の会 事務局	〒494-0018	愛知県一宮市富田字砂原 2147 番地	Tel 0586-63-2111
		かしの木の里内	Fax 0586-61-1200
榎の木福祉会 (法人本部)		一宮市富田字砂原 2147 番地	Tel/Fax 0586-63-2111 / 61-1200
☆榎の木作業所 ・どんぐり		一宮市富田字漆畑 16 番地	Tel/Fax 0586-61-6055 / 61-6514
☆榎の木園		一宮市富田字若宮 17 番地	Tel/Fax 0586-62-8202 / 62-8253
☆ステップ		一宮市明地字上平 35 番地の 1	Tel/Fax 0586-68-1207 / 68-1241
☆かしの木の里		一宮市富田字砂原 2147 番地	Tel/Fax 0586-63-3270 / 61-1200
☆かしの木サポートプラザ		一宮市北丹町 2 番地	Tel/Fax 0586-28-8288 / 28-8188
☆らちえつと		一宮市富田字砂原 2147 番地	Tel/Fax 0586-62-6117 / 61-1200
☆喫茶 ・らちえつと		一宮市富田字砂原 2147 番地	Tel/Fax 0586-62-6135 / 61-1200
☆カフェ ふらっと		一宮市萩原町串作字女郎花 1617 番地 8	Tel 0586-67-5070
☆園芸センター さいた		一宮市西五城字山方 21-1	Tel/Fax 0586-62-0039
☆わがんせ		一宮市祐久字九百坪 204	Tel/Fax 0586-68-2700 / 68-1250
☆相談支援 ゆんたく		一宮市大和町馬引字引郷裏 42	Tel/Fax 0586-64-5882 / 64-5852
☆就業・生活支援 すろーぷ		同上	Tel/Fax 0586-85-8619 / 64-5852
☆療育サポートプラザ チャイブ		一宮市北丹町 2 番地	Tel/Fax 0586-28-8288 / 28-8188
☆居宅介護事業所 きーぷ		一宮市富田字砂原 2147 番地	Tel/Fax 0586-63-2122 / 61-1200
☆G. H. C はぎわら		一宮市萩原町串作字女郎花 1616 番地 3	Tel 0586-67-1787
☆G. H. C びさい		一宮市祐久字九百坪 97	Tel 0586-68-6505
☆G. H. C やまと		一宮市萩原町串作字女郎花 1616 番地 3	Tel 0586-67-1787